



La 108-a Japano Esperanto-Kongreso
en Hiroŝimo

La 18-a, 19-a, 20-a de septembro 2021

第 108 回

日本エスペラント大会

(広島市)

日時：2021年9月18日(土)、19日(日)、20日(月・祝日 敬老の日)

会場：アステールプラザ (広島市中区加古町 4-17 電話 082-244-8000)

主催：(一財)日本エスペラント協会、広島エスペラント会

後援：広島県、広島市、広島県ユネスコ連絡協議会、(公財)広島平和文化センター、中国新聞社。
(申請予定) (独法)国際交流基金、(社)日本ユネスコ協会連盟、(社)日本ペンクラブ、広島県
教育委員会、広島市教育委員会、NHK 広島放送局、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社 他

大会テーマ：La mondon ligas animoj de Hiroŝimo ヒロシマの心を世界へ

「暗雲を突き抜けて 青空へ」外国に旅して帰るときに空から見る日本は一面の雲の下、戻って行く日常生活は制約に縛られた閉塞社会、ということがあります。しかし、雲の上にはいつも青空があり、太陽が輝いていることを私たちは忘れないでいます。

新型コロナウイルス対策で外出自粛が続く、もともとは自由だった、信頼と愛に支えられて解放された自分に戻って生活したいと思うことがあります。ひとびとのヨコの結びつきが広がり、行動の変容が始まっています。オンライン生活が急激に普及しています。

ひとひとがヨコに無数に交流して、お互いの違いを認め合うことで共に生きる世界こそ、究極の世界平和に至ることを私たちは知っていて、そのために共通語エスペラントを使っています。

2021 年日本大会ではエスペラントを初めて知った方にも楽しんでいただける番組をあれこれ用意しました。自由にはしごしてください。むろん、実用レベルの多彩な分科会にも参加自由です。

すでに学習を続けている方には多様な社会生活でエスペラントの使用がどこまで進んでいるか、到達点を見ることができる分科会「英語の必要性和エスペラントの価値」「オンラインでエスペラント」、JEI「研究発表会」、「アジアのエスペラント運動」ほかお勧めです。数十年來のエスペランティストは旧友と出会い、初めての方には新しい世界が広がる分科会は「SAT の会」「EPA の会」ほか、お楽しみ番組「堀さんの部屋」があります。

大会テーマ「ヒロシマの心を世界に」による一般公開講演会と分科会「被爆体験伝承講話」「原爆ドームとバウムクーヘン」は広島ならではの番組です。「ヒロシマの心」とは世界中のひとひとが決して、再び核戦争の犠牲者にならないように願い、そのために行動する意志です。原爆の実相をエスペランティストが最初に 1952 年に、そして以降も世界に知らせてきました。原爆資料館ガイドにエスペラントを使用している実際を大会遠足2(予約先着 15 人限定)で経験してみてください。

第 108 回日本エスペラント大会実行委員長 忍岡妙子

[主なプログラム (予定)]

9月18日(土) 受付 12:00～ 多目的スタジオ (2階)

公開講演 13:00～14:00 「ヒロシマを生き抜いて」切明千枝子さん^{きりあけ}
被爆証言者が語る軍都広島の実態とその壊滅はヒロシマを象徴する。
エスペラント訳文配布。

公開講座 14:10～15:00 動画と30分講座「エスペラントの話」ILEI

開会式 15:10～

分科会 16:30～18:00

「会話回転寿司」自由サロン、「被爆伝承講話」忍岡妙子さん、「EPAの歴史と今」

「英語の必要性とエスペラントの価値」山川修一さん

エスペラント歴50数年、英語通訳歴30数年の経験から。

「ビンゴあり ミステリアで楽しい堀さんの部屋」堀泰雄さん、ほか

晩餐会 18:30～「リバーズガーデン」当日先着150人まで、大会場隣接

9月19日(日)

分科会 9:10～18:00

「野田淳子ミニコンサート」(9:10開場、9:30～12:00)

「原爆資料館エスペラントガイド」忍岡妙子さん

「原爆ドームとバウムクーヘン」小阪清行さん

「今日のアジアのエスペラント運動」

「オンラインでエスペラント」スマホからZoomまで

「世界の“イロハ”はひとつになる EPAの会」「Sennaciuloを読む会」

「SATの会」「仏教徒とエスペラント」「キリスト者とエスペラント」

「広島風お好み焼き」料理会、「文芸コンクール入賞作品を聴く会」

「RHの会」「小坂賞受賞者講演」「JEI学力検定試験(予定)」

「JEI研究発表会」「JEI会員総会」「エスペラント会懇談会」ほか

16:10～18:00 出版記念講演「斎藤秀一とその時代」萩原洋子さん

18:10～20:00「動画コンクール応募作品鑑賞会」「広報入門」

18:00～ 夕食散歩 広島風お好み焼き「お好み村」行、徒歩20分自由参加。

9月20日(月・祝)

分科会 9:10～11:00 「歌う会」「宮島の歴史と見所」観光説明会、ほか

閉会式 11:10～11:40

大会遠足1 13:00～路面電車「原爆ドーム前」→「宮島口」下車、フェリ-5分。

14:00～16:00 宮島観光、現地解散。

大会遠足2 13:00「原爆資料館」前集合、予約先着順、専用イヤホン使用、

エスペラントガイド、平和公園碑巡り。現地解散14:30 および16:00。

※分科会・ブースの募集の詳細は、第2報でお知らせします。

◆大会参加費など

(単位は円)

大会参加費	期限→	3月末	6月末	7月～	備考 (○ 印 大会記念品・報告書あり)
① 一般		5,500	6,000	7,000	○
② 初回参加者		3,500	4,000	5,000	○ 「運動年鑑」記載のエスペラント団体会員対象
③ 障害者		3,000	3,000	4,000	○
④ 家族(同居者)		2,500	3,000	4,000	大会記念品希望者は①でお申込みください
⑤ 青少年A(18～35歳)		2,500	3,000	4,000	○ 1986/4/2～2003/4/1生まれ
⑥ 青少年B(17歳以下)		1,000	1,000	1,500	○ 2003/4/2以降生まれ
⑦ 青少年C(17歳以下)			無料		○ 2003/4/2以降生まれ
⑧ 来日旅行者			2,000		○ ⑥・⑦も選択可
⑨ 不在参加			3,500		○ 実参加へ切替は申込時の金額との差額を追加
オプション	記念写真	1,000			最終日にお渡しします。各自お持ち帰りください。
	晚餐会	5,000		18日(土) 18:30～	

●JEI学力検定試験 1級 6,000, 2級 4,500, 3級 3,000, 4級 1,500

※①～⑨の大会参加費は、主催者の責に帰すべき事由による開催中止の場合を除き、原則として払い戻しはいたしません。オプションの費用は、8月末までに限り、返金手数料500円を控除し返金します。

[大会記念品] “Promenado en Hirošimo” (“Vojaço en Hirošima” 改訂版)

[宿泊] ① 国際青年会館 (会場内) 各自ご予約ください。予約締切 2021年7月31日
2泊限定 シングル 6,020円・ツイン1名あたり 5,190円 (税込)
TEL : 082-247-8700 (「エスペラント大会参加」と申し出ること)

② 広島市文化交流会館 (大会場に隣接)
シングル 8,680円 (2人使用の場合1名あたり 6,330円) (税込)
60歳以上20%引き、大会団体予約のため、お申し込みはメールで
osioka@mua.biglobe.ne.jp まで。

その他、大会場近くに、ホテルエスブル、相鉄グランドフレッサ、ホテル呉竹荘など。

[大会会場] アステールプラザ4階 広島市中区民文化センター

<http://h-culture.jp/access/> 広島駅南西3.5km。路面電車、バスまたはタクシー利用。
昼食には、会場内および隣接にレストラン2軒、直近にコンビニ2軒ほかがあります。

◆ 参加申込みは、[郵便振替 00130-4-744162 日本エスペラント大会A] へ。

2020年10月以降、「振替」到着後、2週間をめどにメールで確認書をお送りします。

[連絡先]

・日本エスペラント大会事務局

162-0042 東京都新宿区早稲田12-3 一般財団法人日本エスペラント協会内

メール : jek2021@jei.or.jp お問い合わせは主にメールでTEL : 03-3203-4581 FAX : 03-3203-4582 ホームページ : <https://www.jei.or.jp/>

・LKK事務局 : ひろしまエスペラントセンター (HEC) ※2021年4月以降

La 108-a Japana Esperanto-Kongreso en Hiroŝimo

Dato: la 18-a, 19-a, 20-a de septembro 2021

Kongresejo: JMS Aster Plaza (ties Kultur-Centro Naka en la 4a etaĝo japansenca)
Malpli ol kvar kilometroj sud-okcidente de la stacidomo Hiroshima.
Necesas 15 minutoj per taksio aŭ pli per aŭtobuso aŭ tramo

Kongresa Temo: " *La mondon ligas animoj de Hiroŝimo* "

Animoj de Hiroŝimo estas volo agadi kun la celo kaj la deziro, ke neniu en la tuta mondo fariĝu viktimo de nuklea milito. Rilate al la temo okazos publika prelego, faka kunsido "heredo de la travivo" k.s. Ne mankos kutimaj programeroj k. lokaj specialaĵoj.

Ĉefaj programeroj (provizoraj)

La 18-an de septembro (sabate)

Akceptejo: ekde 12:00,
Publika prelego (ekde 13:00), Inaŭguro (ekde 15:10), Fakkunsidoj (ekde 16:30) ,
Vespere: Komuna Bankedo (ekde 18:30)

La 19-a de septembro (dimanĉe)

Fakaj kunsidoj (ekde 9:10)

La 20-an de septembro (lunde)

Antaŭtagmeze: Fakaj kunsidoj (ekde 9:10)
Solena fermo (ekde 11:10)
Ekskursoj (ekde 13:00) Eks.1: Turismo en Miyajima [mijaĝima]),
Eks.2: Pacmemoriga Muzeo Hiroŝima.

Memoraĵo: libro "Promenado en Hiroŝimo"

Kotizoj: Vojaĝanto al Japanio el eksterlando 2 000 enoj

Loĝanto plenaĝula en Japanio
5 500 enoj (ĝis la fino de marto 2021)
6 000 enoj (ĝis la fino de junio 2021)
7 000 enoj (depost la komenco de julio 2021)

Pri ceteraj kotizoj (handikapulo, unuafojulo, junulo, morala partopreno, ktp) demandu al Japana Esperanto-Instituto (vidu informon malsupran piednotan).

Loĝado: Petu rete al JEI, Prezertota estas rezervita loĝejo aŭ listo de proksimaj hoteloj.

Foto: 1 000 enoj

Tagmanĝo: Proksimas du restoracioj kaj du oportunaj vendejoj.

Pri detaloj havu kontakton kun Japana Esperanto-Instituto

/ JP-162-0042 Tôkyô-to Sinzyuku-ku Waseda-mati 12-3

retadreso: jek2021@jei.or.jp, telefono: +81-3-3203-4581, fakso: +81-3-3203-4582

retejo: <https://www.jei.or.jp/eo/>